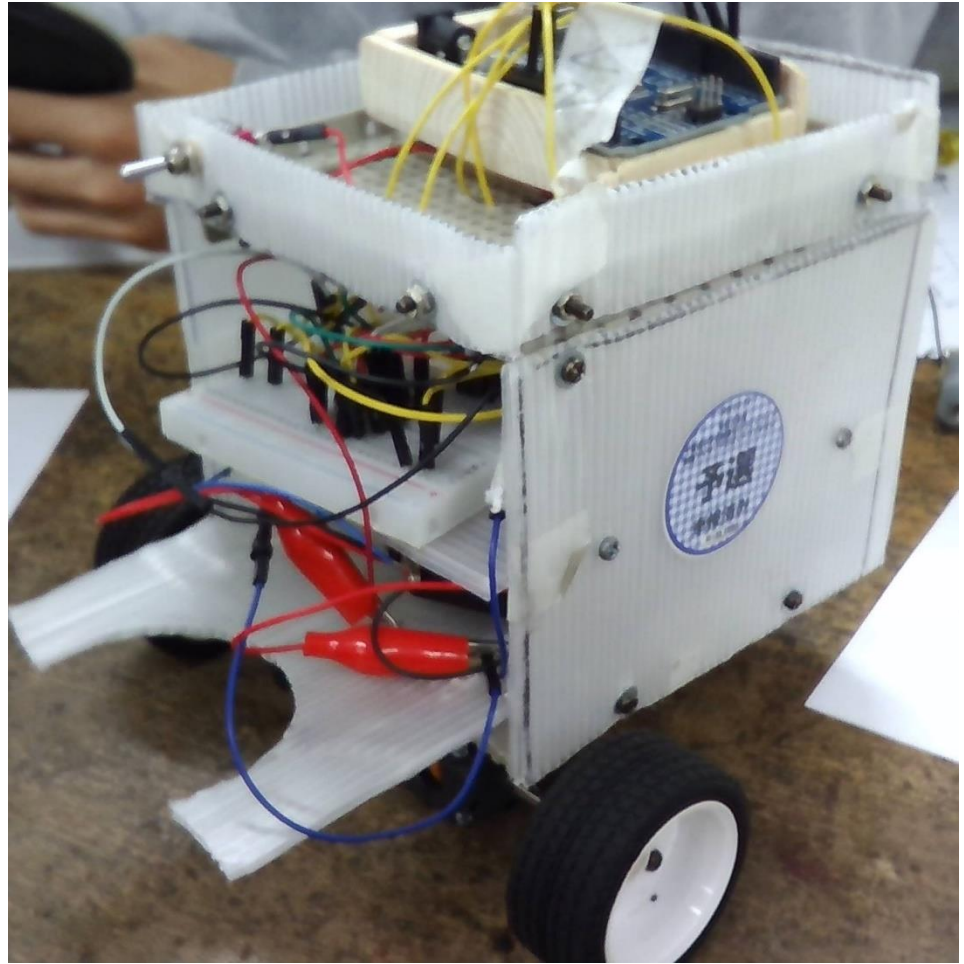


所属団体名 (〇〇県〇〇市立〇〇中学校 〇〇発明クラブ)	千葉県 習志野市立 第一中学校
ふりがな	とうふごう
チーム名	とうふ号
ロボコンルール名称 (URL https://・・・)	ルールの名称(部門)等: (https://ajgika.ne.jp/~robo/ru/R5/R5_seigyopdf)
製作期間	西暦 2023年 5月頃 ~ 西暦 2023年 10月頃
製作時間 (構想から試作完成までの 全ての時間)	100時間
ロボットに関する 写真と図 必ず、ロボットの概要 や機構等の特徴がわ かる写真や図等を、1 ~4枚程度で掲載し ましょう。 写真や図に記号等を 書き込み、この下の枠 「ロボットのアイデア 概要」で解説しましよ う。	

※参考資料が書かれていないなど、未記入の項目がないようにしましょう。

※報告書の2枚目以降にさらに詳しく自由フォーマットで記入しましょう。この表紙を入れて6枚以内で報告書をお願いします。

※この報告書は クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際 ライセンスの下に提供されます。<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>



ロボットの アイデア概要

【報告書要約】

どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか説明してください。

機体をコンパクトにするため3段構造にしました。

モーターギアボックスの間にプラダンを入れることで、左右のモーターの場所を調整して、ロボットの重心を調整しています。

ボールを定植するための機構は、素早く簡単にボールを定植するために、機構に段差に当てるだけで簡単に定植できるように、コの字に切ったプラダンを使用しています。

機体を安定させるためにボールキャスターを使い、全進→後進にすぐに切り替えられるようにしています。

ボールキャスターの高さが小さいため、機体が傾かないためにスペーサーを使ってかさ増ししました。

参考資料

製作上参考にしたロボット等の情報を文章とURL等を用いて掲載しましょう。

今回参考にしたロボットは去年の先輩のロボットです。